



物流ニッポン

2008年(平成20年)

9|25 (木)

発行/月曜日・木曜日 第3166号

購読料/半年32,130円(月額5,355円、税込)

©物流ニッポン新聞社 2008 (昭和44年4月1日第三種郵便物認可)

播磨営業所開設

大阪日陸物流

【大沢瑛美子】日陸(菅原務社長、東京都千代田区)の子会社である大阪日陸物流(伊藤公彦社長、大阪府高石市)は、十月一日から兵庫県高砂市に播磨営業所を開設する。神戸から北九州までをカバーする車両基地に位置付け、西日本の輸送効率化を図る。

車庫面積は三千二十五平方メートル。トレーラ、トラックを含めた十両を配備し、将来的には三十両まで増車したい考えだ。得意の危険物、毒劇物輸送はもちろん、非危険物の輸送も扱う。既存の大阪・神戸事業所および北九州事業所の間を当てる中国、四国地方の輸送を担当。兵庫県の姫路・高砂地区や水島コンビナートなどの輸送ニーズを獲得する。